

令和5年度 青森支部保険者機能強化予算の執行状況について

令和5年度 青森支部医療費適正化等予算について

分野	区分	取組名	予算額 (単位:千円)	執行額 (単位:千円)	残額 (単位:千円)	実施状況及び残差理由
医療費 適正化 対策経費	企画部門 関係	お薬手帳カバーを活用したジェネリック医薬品の使用促進	2,178	2,486	▲308	【実施状況】 ・手帳カバーを作成し、県内の全保険調剤薬局（615件）へ配付。（1月） 【執行額超過理由】 ・一般競争入札を行ったが、原材料費の物価高騰や人件費の高騰により、当初予算より執行額が多くなってしまった。
		関係団体と連携したジェネリック医薬品使用促進セミナー	314	150	164	【実施状況】 ・青森県薬剤師会との共催により、健康保険委員を対象としたWebセミナーを開催。参加申込者は126名。事前収録した講演をセミナー期間12日間と、セミナー開催後に一般公開期間を31日間設け配信。（2・3月） 【残差理由】 ・案内チラシの作成・封入封緘を支部にて実施したことにより、経費をかけずに実施できたため。
		ジェネリック医薬品軽減額通知送付後のアンケート調査を兼ねた切替勧奨	3,319	496	2,823	【実施状況】 ・ジェネリック医薬品軽減額通知（令和5年度第1回）が発送されてから1か月経過後に、切り替えを後押しするため、「ジェネリック医薬品に関するアンケートのお願い」を送付し、10月16日から11月24日の間でWEBアンケートの回答をお願いした。令和5年度は軽減額通知対象者が変更となり38,988名と増加したため、軽減額が低い場合はジェネリックに切り替えをしない可能性が高いこと等を考慮し、軽減額等で対象者を絞り込み10,272名への送付とした。アンケート回答者は541名で、回答率は5.3%であった。（10・11月） 【残差理由】 ・実施計画においては、ジェネリック医薬品軽減額通知対象者全員（約30,000人）へ送付し、返信用封筒にて回答回収後、アンケート結果の入力と集計・分析を業務委託する計画であったが、効果的なアンケートとするため対象者を絞り込み、効率的なアンケート集計とするためWEBアンケートとしたことにより執行額が大幅に減少したため。
	合計	5,810	3,131	2,679		

(注) 予算額、執行額及び残額は千円未満の端数整理のため、合計額が整合しない場合がある。

令和5年度 青森支部医療費適正化等予算について

分野	区分	取組名	予算額 (単位:千円)	執行額 (単位:千円)	残額 (単位:千円)	実施状況及び残差理由
広報、意見 発信経費	紙媒体による 広報	納入告知書同封チラシによる 広報	1,796	906	890	【実施状況】 ・ 2月の本部提供による保険料率の広報を除き、健康保険の手続きや健康づくり等に関するチラシを毎月作成し、納入告知書に同封。 【残差理由】 ・ 一般競争入札により当初予算より安価に調達できたため。入札参加事業者のうち、1社が突出して低額であった。
		地方自治体や関係団体と連携した健康宣言事業等に係る広報	528	0	528	【実施状況】 ・ 健康宣言事業に関するパンフレットを作成し、健康宣言の新規勧奨を行う予定であったが、標準化切替を優先し新規勧奨を行わないことしたため、パンフレットは未作製だが、昨年度の在庫を活用し、協定先の生保・損保会社による健康宣言勧奨のためパンフレットを配布。 【残差理由】 ・ 昨年度の在庫で対応し、パンフレットの調達を行わなかったため。
	その他の 広報	Web広告等を活用した医療費分析結果等の周知	3,201	3,201	0	【実施状況】 ・ YahooやGoogleのディスプレイ広告を実施。広告には無理せずできる健康リスク軽減のための行動事例と副次的なメリットを表すコピー、ユーモアあるイラストを用いランディングページへ誘導。ランディングページでは地域ごとに抱える生活習慣病リスクの特徴、改善策を掲載し、加入者への生活習慣改善を啓発。(8月～3月) ・ また、事業者の独自提案としてWeb広告で使用するイラストを用いTVCMについても実施。(30本+サービス15本の計45本放映)
		新聞広告を活用した協会の事業内容等の周知	275	220	55	【実施状況】 ・ 東奥日報が新年度に特集する“各経済団体トップの「私の展望」”に支部長の記事(健康宣言事業、インセンティブ制度)を掲載。(3月) 【残差理由】 ・ 概算の見積りよりも安価に調達できたため。
	合計		5,800	4,327	1,473	
医療費適正化等予算 合計			11,610	7,458	4,152	

(注) 予算額、執行額及び残額は千円未満の端数整理のため、合計額が整合しない場合がある。

令和5年度 青森支部保健事業予算について

分野	区分	取組名	予算額 (単位:千円)	執行額 (単位:千円)	残額 (単位:千円)	実施状況及び残差理由
健診経費	事業者健診結果データの取得	事業者健診結果のデータ取得に係る業務	599	276	323	【実施状況】 ・ 労働局と連名で事業者健診結果のデータ提供依頼文書及びリーフレットを送付し、反応がない事業所の一部に対して外部委託で再度勧奨を実施。(同意書取得:45事業所、健診結果(紙)取得事業所:6事業所) 【残差理由】 ・ 勧奨については見積競争により当初予算より安価に調達できたため。
		事業者健診結果のデータ取得に係る業務(外部委託)	6,279	2,851	3,428	【実施状況】 ・ 外部委託により、勧奨文書の送付(1,103件)及び電話勧奨を実施し、同意書取得87件(前年度比-58件)、健診結果データの作成3,793件(前年度比+13件)。 【残差理由】 ・ 外部委託について、入札により当初予算より安価な単価で契約できたため。
	集団健診	集合バス健診の実施	830	762	67	【実施状況】 ・ 健診機関の少ない地域を中心として検診車による集合バス健診と健診当日の保健指導を実施。(前年度より1か所多い6か所実施)(案内発送:10,419事業所、被扶養者23,191名、受診者数:被保険者254名(前年度比+72名)、被扶養者132名(前年度比+3名)) 【残差理由】 ・ 開催箇所を1つ増やしたことにより、ほぼ予算通りの実施となった。
		ショッピングセンターにおける「まちかど健診」(特定健診)の実施	3,498	2,841	657	【実施状況】 ・ 県内のショッピングセンター等で協会けんぽ主催の集団健診(被扶養者の特定健診)及び健診当日の特定保健指導を実施。(案内発送39,660(前年度比▲2,019件)、受診者数2,566名(31回)) 【残差理由】 ・ 企画競争で提案された会場費が安価であったこと、健診案内の作成・発送について入札により当初予算より安価に調達できたため。
	健診推進経費	生活習慣病予防健診・事業者健診データ取得・特定健診における健診推進経費	3,168	723	2,445	【実施状況】 ・ 生活習慣病予防健診は通年の施策で1/7機関、閑散期の施策で2/7機関、事業者健診データの早期取得は1/4機関で目標を達成。特定健診(集団健診)についてはいずれの健診機関も目標未達成。 【残差理由】 ・ 目標達成した健診機関が少なかったこと、特定健診(集団健診)の推進経費の執行がなかったため。
	健診受診勧奨等経費	令和6年度健診案内に同封するリーフレット等の作成	1,330	715	615	【実施状況】 ・ 令和6年度健診案内に同封する支部別リーフレット、送付書等を作成。 【残差理由】 ・ 見積競争により当初予算より安価に調達できたため。
		令和6年随時健診案内に同封するリーフレットのPDF作成	242	0	242	【実施状況】 ・ 令和6年度中に随時で健診案内をする際に同封する支部別リーフレットの外部委託用PDFデータの作成。 【残差理由】 ・ 上段の令和6年度健診案内リーフレット作成費用に、当該随時健診案内リーフレットのPDF作成費用が含まれているため。
		令和5年度の再交付受診券に同封するリーフレットの作成	238	96	142	【実施状況】 ・ 受診券を再交付する際に同封するリーフレットの作成。 【残差理由】 ・ 見積競争により当初予算より安価に調達できたため。
		次年度特定健診デビュー年齢対象者への受診勧奨	288	316	▲30	【実施状況】 ・ 次年度特定健診デビュー年齢対象者への受診勧奨(圧着はがき)を755件実施。 【執行額超過理由】 ・ 予算作成時より作成単価が高くなったため。
		特定健診未受診者へのGIS利用した受診勧奨	3,300	1,320	1,980	【実施状況】 ・ 特定健診未受診者に対して、GISを活用して近隣の5つの健診機関を案内する受診勧奨(A4サイズの圧着はがき)を12,000件実施。 【残差理由】 ・ 入札により当初予算より大幅に安価に調達できたため。
	合計		19,770	9,900	9,870	

令和5年度 青森支部保健事業予算について

分野	区分	取組名	予算額 (単位:千円)	執行額 (単位:千円)	残額 (単位:千円)	実施状況及び残差理由
保健指導経費	保健指導に係る事務経費	保健指導に係る事務経費	362	114	248	【実施状況】 ・ 保健指導パンフレット作成経費については、当初の使用見込みより使用数が少なく在庫で対応できたため、作成未実施。 ・ 保健指導データ送料等、事務用品費については必要に応じて執行。 【残差理由】 ・ パンフレット作成や図書購入費等一部経費の執行がなかったため。
	保健指導委託	血液検査による特定保健指導の効果測定	2,693	2,142	551	【実施状況】 ・ 6機関において、特定保健指導における中間評価時の血液検査649件を実施。 【残差理由】 ・ 特定保健指導において必要に応じて実施する血液検査の実施件数が見込みより少なかったため。
	保健指導推進経費	保健指導推進経費	723	990	▲267	【実施状況】 ・ 5/9機関において目標（前年度実績を超過）を達成。 【執行額超過理由】 ・ 実績を大きく伸ばした機関があったため。
	保健指導利用勧奨経費	ICTを活用した特定保健指導勧奨チラシの作成	99	0	99	【実施状況】 ・ 年度末に県内事業所への広報物として作成予定だったが、マイナ保険証周知の広報を優先したため、作成する機会がなくなり未実施。 【残差理由】 ・ 上記理由により未実施だったため。
	合計			3,877	3,246	631
重症化事業経費	未治療者受診勧奨	未治療者に対する医療機関への受診勧奨業務	7,535	5,048	2,487	【実施状況】 ・ 本部における一次勧奨の概ね1か月後に未受診者を抽出し、受診勧奨文書を事業所へ発送するとともに、二次勧奨対象者に電話で勧奨を実施。（文書4,889件、電話1,014件） 【残差理由】 ・ 企画競争による調達だが、安価な単価で契約できたため。
	合計			7,535	5,048	2,487

(注) 予算額、執行額及び残額は千円未満の端数整理のため、合計額が整合しない場合がある。

令和5年度 青森支部保健事業予算について

分野	区分	取組名	予算額 (単位:千円)	執行額 (単位:千円)	残額 (単位:千円)	実施状況及び残差理由
コラボヘルス 事業経費・ その他の 経費	コラボヘルス 事業	データヘルス計画の実施 (コラボヘルス事業)	3,256	2,060	1,196	【実施状況】 ・禁煙啓発ポスター作製し健康宣言事業所へ送付（9月に健康情報誌とともに送付） ・健康宣言事業所へのフォローアップとして、健康情報誌の送付を中心に4半期ごとに情報提供を実施。（6月、9月、12月、3月） ・健康宣言事業所へ取組み状況確認のアンケートを実施。（6月） 【残差理由】 ・一般競争入札及び見積競争により当初予算より安価に調達できたため。
	その他の 保健事業	8020 自分の歯を大切に！	3,417	3,025	391	【実施状況】 ・青森県歯科医師会と歯科健診委託業務にかかる契約を締結。（4月） ・健康宣言事業所への郵送による案内のほか、ホームページで広報を実施。 ・年間で734名が受診。 【残差理由】 ・印刷物の作製及び封入封緘業務について見積競争により安価に調達できたため。
		メタボリックシンドロームの予防・解消のための生活習慣改善提案兼高血圧・糖尿病に係る受診勧奨通知	9,553	8,114	1,439	【実施状況】 ・令和4年度の健診結果を活用したオーダーメイド型の生活習慣病改善提案のお知らせを18,580名に送付。（2月） 【残差理由】 ・企画競争の結果、当初予算より安価に調達できたため。
	合 計		16,226	13,199	3,026	
保健事業予算 合計			47,408	31,392	16,016	

(注) 予算額、執行額及び残額は千円未満の端数整理のため、合計額が整合しない場合がある。